

祝全国都道府県対抗駅伝競走大会 3位入賞



左：本校OB 山口浩勢さん 右：梶川由稀君

上：4区関口君（豊川高） 下：5区梶川君（惟信高）

2017年1月22日(日)に広島県で行われた天皇盃第22回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会に

陸上競技部の梶川由稀(5区)と本校OBの山口浩勢さん(3区)が出場し、愛知県チーム3位入賞に貢献しました。現役とOBの出場は本校初の快挙です。

応援してくださった皆様ありがとうございました。

今後とも温かいご支援よろしくお願ひします。

愛知3位入賞

都道府県男子駅伝

広島市の平和記念公園前（7区間、48キロ）で、県チを発着点に22日開かれた全一ムは3位入賞を果たし、国都道府県対抗男子駅伝。タイムは2時間20分31



沿道の声援を受けながらゴールへ向かう愛知のアンカー神野選手。広島市で

秒だった。19位でたすきを受けた2区の服部凱杏（かいしん）選手（千種中三年）が区間2位のタイムで8位まで上昇。3区の山口浩勢選手（愛三工業）が、7人を抜

いてトップに躍り出る力走を見せ、先頭でたすきをつ

4、5区で順位を下けたが6区の馬場勇一郎選手（上郷中3年）も区間2位と好走。アンカーを任せられたとねぎらった。

た神野大地選手（コニカミノルタ）は力強い走りで3位集団に追いつくと、最後は集団を抜け出してゴールテープに飛び込んだ。前回優勝メンバーでチームの中心だった田中秀幸選手（トヨタ自動車）がけがで急ぎよ欠場したが、佐藤敏信監督（54）は「田中の穴を埋めてくれた山口の走り

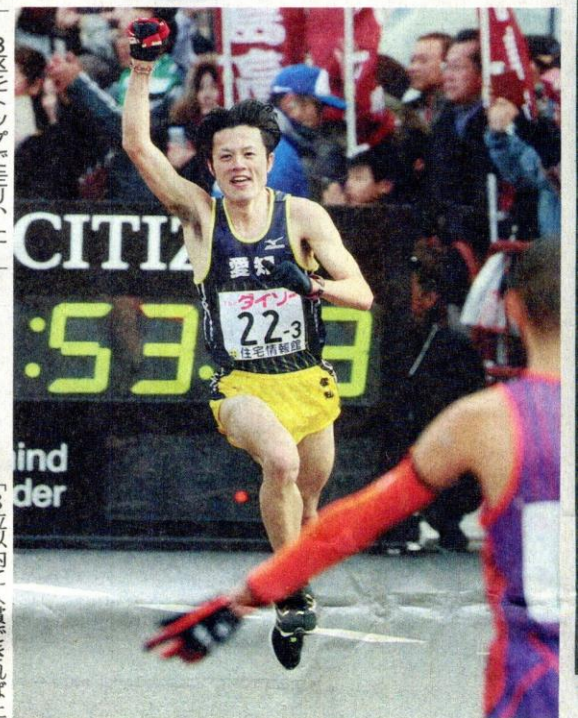


3位となり、笑顔を見せる愛知県チームの選手たち。広島市の広島国際会議場で

SPORTS 愛知

区間	選手	区間タイム	区間順位	チーム順位
1区7キ	蝦夷森章太	20分39秒	19位	19位
2区3キ	服部 凱杏	8分31秒	2位	8位
3区8.5キ	山口 浩勢	24分24秒	2位	1位
4区5キ	関口 雄大	14分48秒	15位	4位
5区8.5キ	梶川 由稀	25分27秒	24位	8位
6区3キ	馬場勇一郎	8分41秒	2位	5位
7区13キ	神野 大地	38分1秒	3位	3位

3区をトップで走り、たすきを掲げて中継へ向かう愛知・山口選手。広島県廿日市市で



3区山口選手7人抜き 下り仕掛け、一時トップ

「8区内に入賞できれば出来」（佐藤監督）との予想を打ち破る立役者となった3区の山口選手。スタートしたのは後半6キロ地点だった。「他の選手が上り坂で力を使い、少し休もうとする下りで仕掛けた」。作戦は的中し、前を走る2人に追いつくと一気に抜き去った。主将の田中選手がアキレス腱（けん）を痛め、代役を伝えられたのが2週間前。駅伝に向けた調整期間がわずかで、結果が求められる区間の重圧もあった。だが体の調子は悪くなかった。「自分の殻を破りたかった」と、後半の体力的に厳しくなる所であえて攻めた。後続を引き離すと、4区の関口雄大（たけひろ）選手（豊川高一年）にたすきをつなぐ直前にガッツポーズをして見せた。「高校生がレース前に緊張していたから『行けるぞ』って伝えたくった。続く選手の好走につながった。自身は区間賞にわずか1秒届かず区間2位。「1秒差は悔しいけど、チームでメダルを取れたことがうれしい」と顔をほころませた。（愛富晋一郎）